

平成19年5月9日

近畿日本鉄道株式会社

養老線の事業形態の変更に伴う 第一種鉄道事業廃止線上届出書および第三種鉄道事業許可申請書の提出について

当社は、養老線（桑名・揖斐間57.5km）の運営を継続していくため、当社が第三種鉄道事業者となり、運営を養老鉄道株式会社（第二種鉄道事業者）に委ねる、いわゆる上下分離方式で輸送を担っていくという事業形態への変更を予定しております。その一環として、平成20年2月15日を廃止予定日とする同線の第一種鉄道事業廃止届出書を既に国土交通大臣に提出（平成19年2月14日）しておりますが、このほど、関係地方公共団体および利害関係人の意見聴取（平成19年3月28日）が行われ、国土交通大臣より廃止予定日を平成19年10月1日に繰り上げたとしても公衆の利便を阻害するおそれがないと認める通知を受けました。

これを受け、平成19年10月1日の事業形態の変更に向け、本日、国土交通大臣に第一種鉄道事業の廃止線上届出書を提出するとともに、同線の第三種鉄道事業許可申請を行いました。

なお、同日付で、養老鉄道株式会社からは同線の第二種鉄道事業許可申請を行っております。

（注）第一種鉄道事業者：自社線路により鉄道事業を営む者
第二種鉄道事業者：第三者の線路を使用して鉄道事業を営む者
第三種鉄道事業者：線路を所有し第二種鉄道事業者に当該線路を使用させる者
以上

<参考>

養老線の概要（平成17年度）

- | | |
|---------|---------------------|
| （1）区間 | 桑名駅～揖斐駅間 57.5km（単線） |
| （2）駅数 | 27駅 |
| （3）軌間 | 1.067m（狭軌） |
| （4）車両数 | 33両 |
| （5）運転方式 | ワンマン運転 |
| （6）輸送人員 | 約703万人/年 |
| （7）輸送密度 | 3,605人/日・km |
| （8）経常損益 | 1,430百万円 |